37 01 07 01 02 011

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　平成25年07月03日(水)

事務事業	観光施設管理事業	担当課	商工振興課	担当係	観光物産係	管理番号	3740
総合振興計画 基本戦略	000003 市民活動の広がりを生み出すまちづくり	事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□		
総合振興計画 主要プロジェクト	000001 ガーデンシティふかや推進プロジェクト				サービス拡充 有□		
行政分野別 施策 大項目	000006 活力とにぎわいあふれる産業づくり＜産業振興＞	根拠法令個別計画等					
行政分野別 施策 中項目	000004 地域資源を生かした観光の振興						
行政分野別 施策 小項目	000001 観光の振興						

事業概要	市内にある観光施設の修繕、清掃及び樹木剪定、清掃業務等を行うことにより、施設の適切な管理を行うことを目的とする。
目的 ※何のために	深谷市の自然や文化を観光資源として活用するため。
対象 ※誰・何を対象に	観光施設、来場者
手段 ※どのように	施設・設備の保守、修繕、各種媒体による情報発信。
成果 ※何を求めるか	来場者の事故や苦情の出ない観光施設とすることができる。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	07	商工費	01	商工費	02	商工業振興費	観光施設管理事業	1,179,020
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

- 白鳥飛来地の管理
- ふるさと歩道の管理
- 重忠公園の管理
- 鶯の瀬公園の管理
-
-

2．事業費（投入コスト）

※当該年度以降の数値は内部検討のため試算したものです（未確定数値）　単位：円

区分			平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
年度別計画				・平成２２年度より				
事業費	予算（現額）		0	0	2,022,000	2,064,000	1,411,000	1,399,000
事業費	決算額		0	0	1,358,378	1,118,323	1,179,020	0
事業費	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
事業費	財源内訳	県支出金	0	0	0	0	0	0
事業費	財源内訳	地方債	0	0	0	0	0	0
事業費	財源内訳	他特定財源	0	0	3,216	3,216	3,216	3,000
事業費	財源内訳	一般財源	0	0	1,355,162	1,115,107	1,175,804	1,396,000
人件費	従事職員数(人)		0.00	0.00	0.65	0.65	0.75	0.91
人件費	人件費相当試算 ※１		0	0	5,014,100	4,998,500	5,726,250	7,185,360
人件費			0	0	0	0	0	0
(総事業費試算)			0	0	6,372,478	6,116,823	6,905,270	8,584,360

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標なし
□	活動指標１	管理している施設数	目標値	施設	0.00	0.00	4.00	4.00	4.00	4.00	□
			実績値		0.00	0.00	4.00	4.00	4.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
		当該年度末日実績数									
□	活動指標２	施設設備の修繕件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	7.00	4.00	3.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		発生件数が予測できないため、目標値を設定できない。							
		当該年度末日実績数									
■	成果指標１	来場者の事故発生件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		事故発生はあってはならないことなので、管理の瑕疵による事故「０」を目指す。							
		業務安定システム事務処理対応表									
■	成果指標２	来場者からの苦情発生件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		業務の不適合といえる苦情の発生を「０」とする。							
		業務安定システム事務処理対応表									
■	効率指標１	１施設あたりの管理コスト	目標値	千円	0.00	0.00	0.00	0.00	1,561.00	1,561.00	□
			実績値		0.00	0.00	1,593.00	1,529.00	1,726.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		Ｈ２２、２３のコスト推移の状況をみてＨ２４までに目標を設定する。							
		総事業費／管理施設数×１００									
□			目標値	回	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 管理４施設については３件の修繕が発生したが全て対応することができた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 来場者の事故件数及び苦情発生数は皆無であったことから適正な管理ができている。
効率性 （効率的に事務を行っているか）	B	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明 事業費は前年度並みであったが人件費が上昇したことにより管理コストが上昇した。

評価者	観光物産係長　井上敏之

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	観光施設管理事業	担当課	商工振興課	担当係	観光物産係	管理番号	3740

□ ① 現状のまま継続
■ ② 見直して継続 → ■ 成果向上のための改善
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
■ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

発生した修繕は全て対応することができ、また事故や苦情がなかったことから適正な管理ができている。

評価者	商工振興課長　吉場厚仁

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

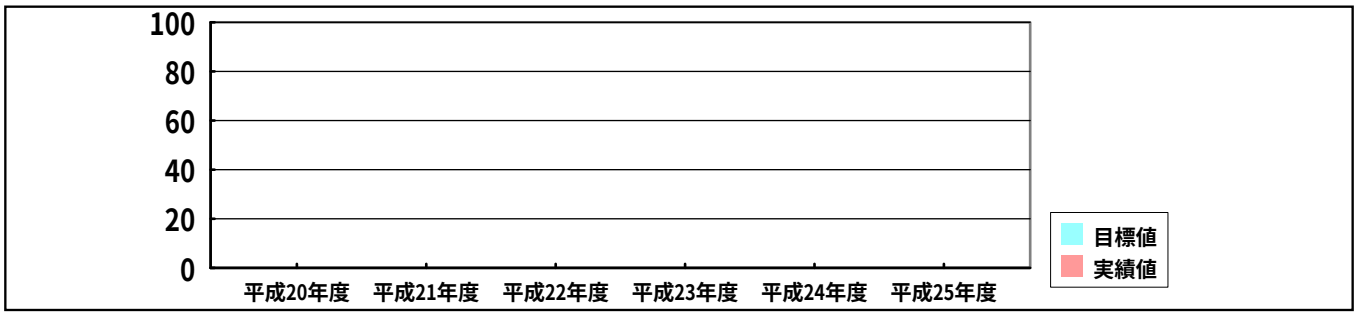
改善・改革案	老朽箇所のチェックによる先行的修繕箇所の把握と予算規模の適正化。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

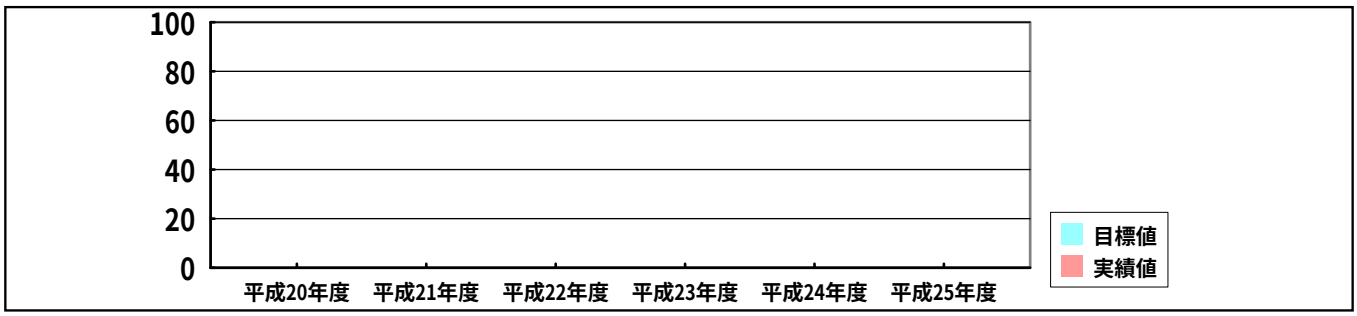
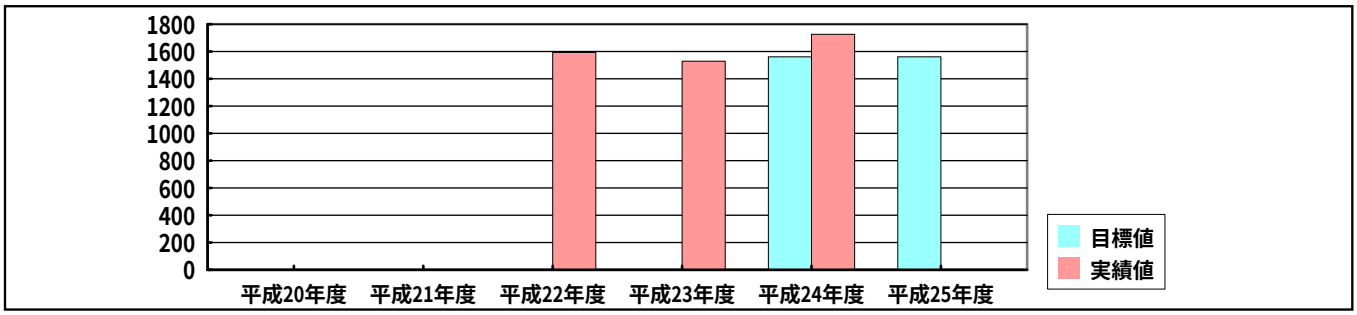
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	成果指標１	指標名	来場者の事故発生件数



区分	成果指標２	指標名	来場者からの苦情発生件数



区分	効率指標１	指標名	１施設あたりの管理コスト